

令和5年度分 事業所向け 児童発達支援評価表

児童発達支援センターあはは

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	18	1	・活動によって移動したりすることで狭くならないようにしている。 ・活動によっては部屋を入れ替えるなどしている。
	②	職員の配置数は適切であるか	16	2	・基準は満たしているものの、休みが重なると各グループでの連携や保育内容の変更などをして対応をしている。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	17	1	
	④	生活空間は、清潔で、心地がよく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっているか	17	1	・当番で清掃も行っている。環境チェックなども定期的に行っている。 ・整理整頓を心がけている。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	18	0	
	⑥	保護者等向け評価表を活用する等により保護者に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	18	0	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所としての自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	18	0	・ホームページで公開している。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	18	0	・行っている。 ・月一での研修棟で学ぶことも増えました。 ・研修とOJTなどで理解を深めている。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	18	0	・アセスメント表をもとに適宜行っている。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	18	0	・入園時、面談時などにアセスメント表を用いて聞き取りを行っている。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドライン「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子ども支援に必要な項目が適説に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されているか	18	0	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	18	0	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	18	0	・クラスで行っており、必要に応じて部門で相談している。 ・活動の組み立て方や流れが分からない時は日案を立てて事前に相談している。
	⑮	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	18	0	・続けて行った方がいい活動は行っているが、内容を変更したり同じことの繰り返しにならないようにしている。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成しているか	18	0	・子どもの発達に合ったものを考え、固定しないようにはしている。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	18	0	・日案・週案等を用いて行っているが送迎などの業務があり、時間の確保が難しいと感じることもある。 ・行事や園外にでる際には細かく配慮の仕方や予想される行動などを打ち合わせしているので行動しやすい。

	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	16	2	・できていない時もある。 ・記録やボードを通じて報告できるようにしている。
	⑲	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	17	1	・その日のうちに記録を行うことができていないことがあるので気を付けていきたい。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	18	0	
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	18	0	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	17	0	・保健師さん、障がい福祉課、学校など適宜連携している。 ・必要に応じて保健師・相談員と連携を図っている。
	㉓	(医療ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関連携した支援を行っているか	17	0	
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	17	0	
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	18	0	・移行前の担当者会議などで様子を伝えている。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	17	0	
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	17	0	・事業所では行っているが、個人的にはまだ受けていません。
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	18	0	・年長児のみ交流保育を行っている。
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	18	0	
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	18	0	・状況を伝えるようにしているが、共通理解ができるような工夫が必要だと思う。
	㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている(あははではペアトレは行っていません)			
保護者への説明責任等	㉜	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	18	0	
	㉝	児童発達支援ガイドライン「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	18	0	
	㉞	定期的に、保護者からの子育て悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	18	0	・相談があった場合、その場でお答えしたり、事業所内相談の場を設けている。
	㉟	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	17	1	

保護者への説明責任等	③⑥	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に苦情について、対応の体制を整備するとともに、周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	18	0	
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	18	0	
	③⑧	個人情報に十分注意しているか	18	0	
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	17	0	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	8	・以前はもちつき会などの行事があったが、今年は行っていない。 ・コロナ後、地域との交流がなくなっている。清掃等の活動を活発にしたい(あいさつ等)
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	18	0	・毎月避難訓練等も行っている。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	18	0	
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	18	0	
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	18	0	
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	18	0	・朝礼等で共有している。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	18	0	
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体的拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	17	0	